

# はっする



みなさまのおかげで第 100 号  
を発行することができました。  
今後もよろしくお願いいたします。

福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター

## 夏季食中毒予防注意報 発令中 平成 24 年 7 月 10 日～9 月 30 日



夏のレジャーとして野外でのバーベキューなどで、お肉を口にする機会が多くなる時期です。高温多湿のこの時期は一年で一番食中毒が発生しやすくなります。特に注意したいのが、牛肉や鶏肉に付着する O157、O111 などの「腸管出血性大腸菌」や「カンピロバクター」による食中毒です。

### <食中毒予防の 3 原則>

- 1 清潔（細菌をつけない）
- 2 迅速または冷却（細菌を増やさない）
- 3 加熱（細菌をやっつける）



### 精神科病院（認知症病棟）で結核集団感染事例発生！

先日、東京都内の精神科病院（認知症病棟）で、10 名の結核発病者（うち 3 名死亡）及び 68 名の感染者が発生しました。この事例では、初発患者が認知症で症状の訴えが少なく発見が遅れたこと、徘徊行為があり多数の入院患者や病院職員と接触していたことなどが感染拡大の一因だと考えられます。

### 風しん対策の更なる徹底を！

3 月頃から近畿地方を中心に患者の発生が増加し、7 月に入り関東地方で患者数が大幅に増加しています。若狭管内では 7 月～8 月に 3 名の患者発生報告がありました。引き続き、対策の徹底をお願いします。

#### 【対策】

#### 【高齢者施設、精神病院の結核集団感染の背景、特徴】

- ◆高齢者では結核の典型的な症状を示さず、自覚症状を訴えない。
- ◆集団生活であり、集まって過ごす時間も長い。
- ◆定期的な胸部 X 線検査を実施していない。していても質の管理が不十分な場合がある。

- ◆定期予防接種対象者への積極的な接種勧奨
- ◆妊婦の家族、妊娠希望者または妊娠する可能性の高い女性、産褥早期の女性への指導、注意喚起

#### 【医療機関、高齢者施設での対策】

- 入院時または入所時、その後の定期的な胸部 X 線による健診の実施。
- 毎日の健康観察を徹底し、体調の変化を早期に察知する。
- 職員に対する確実な定期健診の実施、職員への結核の教育。

請求手続きは

平成 25 年 1 月 15 日まで！

### お知らせ

### ～医療機関の先生方、特定の血液製剤により C 型肝炎ウイルスに感染された方へ～

出産や手術における大量出血等の際に、特定の血液製剤を投与されたことによって、C 型肝炎ウイルスに感染された方に給付金を支給する仕組みがあります。

詳細は、厚生労働省 HP または相談窓口（フリーダイヤル 0120-509-002 平日 9 時半～18 時）まで。

### 福井県感染症発生動向調査速報 (第 27 週 7/2 ～ 第 30 週 7/29)

- 2類: 結核 18 名 (2 名) 3類: 腸管出血性大腸菌感染症 3 名
  - 4類: A 型肝炎 1 名
  - 5類: 風しん 2 名 (1 名)、後天性免疫不全症候群 1 名
- \* ( ) 内は若狭管内の発生

#### 【発信者】

若狭健康福祉センター  
地域保健課 木村・齊藤  
TEL : 0770-52-1300  
メール : w-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp  
※ご意見ご感想をお待ちしています。